

平成28年第2回定例会の開会にあたり、行政報告を申し上げます。

## 1 熊本地震への対応について

まず始めに、熊本地震への対応についてであります。熊本県を中心に発生している一連の地震により、お亡くなりになられた方々に対しまして、お悔やみを申し上げますとともに、被害に遭われました皆様に心からお見舞いを申しあげます。

また、被災者の救済と被災地の復興支援にあたられている関係者の皆様に深く敬意を表する次第であります。

被災地では長期間にわたって余震が続き、多くの方々が不自由な生活を強いられ、不安な日々を過ごされていることと思います。

本市といたしましては、この度の災害に対し義援金50万円を熊本県に送るとともに、6月1日から1カ月間、熊本市に職員2名を交替で派遣しているところであります。

なお、市民からの義援金につきましても市役所等に募金箱を設置し、ご協力をお願いしているところであります。

## 2 輪厚工業団地への企業進出状況等について

次に、輪厚工業団地への企業進出状況等についてであります。5月20日に、滝川市に本社を置く、株式会社マツオと3区画11,790平方メートルの売買契約を締結したところであり、これにより、販売面積が全体の91%となったところであります。

このほかにも、札幌市に本社を置く、株式会社ホクリヨウが、4月13日に進出を公表し、平成29年1月の操業に向け、新工場の建設工事を進めているところであります。

また、中北薬品株式会社の新工場が、5月末に完成し、平成29年1月の本稼動に向けて準備を進めているところであります。

今後につきましても、早期完売に向けて積極的な誘致活動を進めてまいりたいと考えております。

## 3 まち・ひと・しごと創生総合戦略について

次に、まち・ひと・しごと創生総合戦略についてであります。本年3月に、人口減少対策を目的とする総合戦略を策定し、子育て支援、定住促進、魅力ある住環境や教育環境の実現に向けた施策など、新たに36事業に取り組むこととしているところであります。

特に高齢化や人口減少が進む北広島団地地区の活性化につきましては、「北広島団地フェニックスプロジェクト」として重点的に取り組むこととしており、住み替え支援の仕組づくりや、団地の魅力を発信するPR動画の作成、団地モニターツアーなどを実施してまいります。

#### 4 消防団相互応援協定の締結について

次に、消防団相互応援協定の締結についてであります。本市と札幌市、江別市、千歳市、恵庭市及び石狩北部地区消防事務組合の6団体において、災害時の相互支援関係を築くため、4月26日に協定を締結したところであります。

この協定により、大規模災害時において、相互に消防団の応援要請が可能となり、消防防災体制の強化が図られるものと考えております。

#### 5 札幌市里塚斎場の広域利用について

次に、札幌市里塚斎場の広域利用についてであります。本市と札幌市は、自治体間の広域連携の一環として、札幌市里塚斎場の利用に関する協定を5月26日に締結したところであります。

この協定により、本年9月1日から、市火葬場を利用する場合と同様の手続きや負担により、里塚斎場を利用することが可能となるものであります。

なお、本定例会において、必要な経費の補正予算を提案させていただいたところであります。

## 6 北海道ゴルフツーリズムコンベンション2016について

次に、北海道ゴルフツーリズムコンベンション2016についてありますが、本市と札幌市、苫小牧市、千歳市、北海道、北海道運輸局及び観光関係団体等が主体となり、ゴルフと観光を結びつけて北海道に外国人観光客を呼び込むため、5月30日から6月3日までの5日間において、中国、タイ、シンガポール、香港、マレーシア、インドの旅行会社やメディアの方々を北海道へ招聘し、地元観光資源の現地視察などが行われたところであります。

本事業は、北海道運輸局のビジット・ジャパン地方連携事業の一環として実施されたものであり、本市は実行委員会の一員として、市内のゴルフ場や観光施設のPRを行ったところであります。

## 7 成年後見センターの開設について

次に、成年後見センターの開設についてありますが、社会福祉法人北広島市社会福祉協議会へ委託し、本年7月1日から、認知症高齢者や障がい者の権利擁護支援を行う成年後見センターを開設する予定であります。

当センターにおいては、判断能力が十分でない認知症高齢者、障がい者及びその家族等に対する成年後見制度の利用支援や、住民参加型の権利擁護体制の構築に向けた市民後見人の養成などの業務を担うこととしております。

今後につきましても、高齢者や障がいのある方が健やかに暮らせるよう福祉サービスの充実に向けた取組を進めてまいりたいと考えております。

## 8 学習支援事業の実施について

次に、学習支援事業の実施についてであります。社会福祉法人えぼっくへ委託し、本年7月から、生活困窮者自立支援法に基づく学習支援として、経済的な理由で塾などに通うことが困難な世帯の中学生を対象に実施する予定であります。

学習支援につきましては、毎週火曜日に元教員などの学習支援員が勉強を指導することとしており、このことにより、子どもたちの学習意欲や学力の向上が図られることを期待しているところであります。

## 9 B型肝炎ワクチンの定期接種化について

次に、B型肝炎ワクチンの定期接種化についてであります。本年4月1日以降に生まれた1歳未満児について、10月1日から定期接種の対象とされるところであります。

本市における定期接種の自己負担額につきましては、BCGやポリオなどと同様に無料とし、現在、実施に向け準備を進めているところであります。

なお、本定例会において、必要な経費の補正予算を提案させていただいたところであります。

## 10 平成27年度における寄附について

次に、平成27年度における寄附についてであります。現金による寄附につきましては個人・団体・企業などから31件、36,238,603円、物品の寄附につきましては10件、土地の寄附につきましては1件となっているところであります。

ご寄附をいただきました皆様に心から感謝を申し上げるとともに、本市のまちづくりのため、大切に活用させていただきたいと考えております。

以上申し上げ、行政報告といたします。